

九州大学応用力学研究所

RIAM フォーラム 2024

応用力学研究所は、力学とその応用に関する科学的に重要性の高い先端的課題と、現在の人類社会にとっての重要課題である地球環境問題とエネルギー問題に取り組んでいます。また、共同利用・共同研究拠点としての活動を基盤に、国内外の様々な研究機関との連携を強化し、国際的な水準の研究を推進する世界的研究拠点となることを目指しています。

応用力学研究所の現体制は、学術基盤を発展させる地球環境力学、核融合力学と新エネルギー力学の3部門と、社会の要請に応える大気海洋環境研究センター、高温プラズマ理工学研究センター、初の国際研究拠点として設立された海洋プラスチック研究センター、そして自然エネルギー統合利用センターから令和5年4月に改組した、再生可能流体エネルギー研究センターの4センターとなりました。他部局との連携も強化し、令和4年4月に応用力学研究所が中心となり、全学組織・洋上風力研究教育センターの設立に寄与しました。また、学内の4つの附置研究所と情報基盤研究開発センターを基盤とする汎オミクス計測・計算科学センターおよび筑紫地区3部局を中心に全学の関連部局とも連携して設立された半導体・デバイスエコシステム研究教育センターの活動にも貢献しています。

平成22年度から認定され「応用力学共同利用・共同研究拠点」としての拠点活動を継続しておりましたが、現在は第4期中期目標期間の活動に入っております。共同利用研究としては国際化推進研究、特定研究、若手キャリアアップ支援研究と研究集会を実施しています。これらの共同利用研究としても分野融合研究を促進するために、分野融合枠を平成31年度から特定研究に、令和4年度からはすべてのカテゴリーに設定しております。

今回のRIAMフォーラムはハイブリッド形式での開催となります。国際共同研究の成果を始めとして最近の研究成果や今後の活動計画について、報告させていただくことといたします。共同研究者・研究者コミュニティの皆様からのご意見を多数伺いたいと考えておりますので何卒ご参加の程お願い申し上げます。

応用力学研究所長
寒川 義裕

記

1. 日 時 2024年7月4日(木) 10:00 ~ 16:20

2. 会 場 ① 九州大学筑紫地区 総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール
② Web会議(Zoom開催)

3. 問合せ先 九州大学応用力学研究所拠点事務室
〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地
電話 (092) 583-7702

4. 交通案内

JR	博多駅	鹿兒島本線 約14分	大野城駅	徒歩 約10分	会場
西鉄	福岡(天神)駅	西鉄大牟田線 約22分	白木原駅	徒歩 約15分	会場
空路	福岡空港駅	地下鉄空港線 約5分	博多駅(あとはJRと同じ)		
	福岡空港	タクシー 約30分	会場		

九州大学 応用力学研究所
RIAMフォーラム2024 プログラム

日時 2024年7月4日(木)10:00~16:20

会場 九州大学 筑紫キャンパス 総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール / ハイブリッド方式

時間	講演者	講演タイトル	座長	
10:00	寒川 義裕 (所長)	所長挨拶	井戸	
10:20	森 正人 (九州大学)	<地球環境力学分野> 大気海洋結合による偏西風の蛇行の増幅	山本	
10:40	市川 香 (九州大学)	<地球環境力学分野> リモートセンシングによる海面高度計測 (第52回日仏海洋学会賞)		
11:00	ALFONSO Belén María (九州大学)	<地球環境力学分野> Global efforts in freshwater microplastics: insights from international and local studies		
11:20	高垣 直尚 (兵庫県立大学)	<地球環境力学分野> 台風シミュレーション水槽を用いた界面活性剤による海洋波制御の可能性検証		
11:40	休憩(80min)			
13:00	SAITO Masanori (University Of Wyoming)	<地球環境力学分野> The optical property models of nonspherical ice crystals for the application to spaceborne remote sensing	永島	
13:20	PARK JongYoon (Seoul National University)	<核融合力学分野> Tokamak operations assisted by arc plasma gun		
13:40	河内 裕一 (名古屋大学)	<核融合力学分野> 直線磁化プラズマ装置PANTAを用いた超微視的乱流の観測		
14:00	時谷 政行 (核融合科学研究所)	<核融合力学分野> 先進多段階ろう付接合法(AMSB)による新構造プラズマ対向機器開発研究の進展		
14:20	黒田 賢剛 (海上保安大学校)	<核融合力学分野> QUESTにおけるCHI立ち上げの導入と今後の展望		
14:40	休憩(20min)			
15:00	内田 孝紀 (九州大学)	<新エネルギー力学分野> 再生可能流体エネルギー研究センター(REC)における狭域風況研究の現状と将来展望	草場	
15:20	嘉数 誠 (佐賀大学)	<新エネルギー力学分野> ダイヤモンド半導体結晶成長とデバイス技術の最近の進展		
15:40	SAKOWSKI Konrad (Institute of High Pressure Physics, Polish Academy of Sciences)	<新エネルギー力学分野> Modelling of AlGaN heterostructures with polarization-doping: simulations and theory		
16:00	総合討論(20min)			
16:20				井戸

CHIKUSHI CAMPUS MAP

筑紫キャンパス 〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1



※ 赤枠は応用力学研究所関連施設